

令和5年度 第33回全国高等学校剣道選抜大会 実施要項

- 主催 (公財) 全日本剣道連盟
共催 (公財) 全国高等学校体育連盟
後援 スポーツ庁・(一財) 地域活性化センター・春日井市・春日井市教育委員会
(公財) 春日井市スポーツ・ふれあい財団・春日井商工会議所 春日井市観光コンベンション協会
主管 (公財) 全国高等学校体育連盟剣道専門部・(一財) 愛知県剣道連盟
愛知県高等学校体育連盟剣道専門部

1 期 日

- 1) 開会式 令和6年3月26日(火) 16:30
- 2) 競 技 令和6年3月27日(水) 9:00 トーナメント1・2回戦
令和6年3月28日(木) 9:00 トーナメント3回戦以降
- 3) 閉会式 令和6年3月28日(木) 15:00(予定) ※決勝戦終了後、準備が整い次第実施する。

2 会 場

春日井市総合体育館 〒486-0804 愛知県春日井市鷹来町 4196 番地 3 TEL0568-84-7101

3 参加校及び参加者

- 1) 参加校は男子・女子共64校(各都道府県1校 ただし下記の都道府県は2校ないし3校)

【男子】[3校] 愛知県

[2校] 北海道 宮城県 秋田県 茨城県 埼玉県 千葉県 東京都 神奈川県 静岡県 大阪府
兵庫県 島根県 高知県 福岡県 熊本県

【女子】[3校] 愛知県

[2校] 北海道 宮城県 茨城県 群馬県 埼玉県 千葉県 東京都 神奈川県 静岡県 大阪府
兵庫県 福岡県 佐賀県 長崎県 大分県

- 2) 参加者は男子・女子共1校8名まで(選手3~7名、監督1名)

4 試合規定

(公財) 全日本剣道連盟「剣道試合・審判規則」、「新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合・審判法」及び(公財) 全国高等学校体育連盟剣道専門部「申し合わせ事項」による。

5 参加資格

- 1) 選手は学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。
- 2) 選手は都道府県高等学校体育連盟に加盟している生徒で、当該競技要項により全国大会の参加資格を得た者に限る。
- 3) 年齢は平成17年の4月2日以降に生まれた者とする。(令和5年度に第1・2学年在籍者)ただし同一学年での出場は1回限りとする。(出場とは登録やエントリーではなく、試合への出場回数をさし、専門部が責任を持って調整・確認する。)
- 4) チーム編成において、全日制課程、定時制課程、通信制課程の生徒による混成は認めない。
- 5) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
- 6) 転校後6ヶ月未満のものは参加を認めない(外国人留学生もこれに準ずる)。ただし、一家転住などやむを得

ない場合は、各都道府県高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りではない。

7) 出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する校長及び各都道府県高等学校体育連盟剣道専門部の承認を必要とする。

8) 参加資格の特例

ア 上記 1)、2)に定める生徒以外で、3)～8)の参加資格を満たすと判断され、都道府県高等学校体育連盟が推薦した生徒について、別途に定める規定に従い大会参加を認める。

イ 上記 3) のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技 3 回までとする。

【大会参加資格の別途に定める規定】

1 学校教育法第 72 条、115 条、124 条及び 134 条の学校に在籍し、都道府県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。

2 以下の条件を具備すること。

1) 大会参加資格を認める条件

ア 全国高等学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。

イ 参加を希望する特別支援学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校にあつては、学齢、修学年限ともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。

ウ 各学校にあつては、都道府県高等学校体育連盟の選考会から出場が認められ、全国大会への出場条件が満たされていること。

エ 各学校にあつては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失っていない、運営が適切であること。

2) 大会参加に際し守るべき条件

ア 大会実施要項を遵守し、全国高等学校体育連盟剣道専門部申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。

イ 大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。

ウ 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

6 競技方法

1) 勝者数法による 3 名から 5 名の団体試合を行う。

2) 男女とも 64 校によるトーナメント戦を行う。

3) 試合は「4 分 3 本勝負」、勝敗の決しない場合は「引き分け」とする。

4) 代表者戦は「4 分 1 本勝負」とし、延長戦は 4 分で区切り、勝敗が決するまで行う。

5) 登録選手によるオーダーの変更は試合ごとに認める。オーダー票は、試合ごとにオーダー提出場所に試合開始までに提出する。

6) 3 名チームは中堅・副将・大将、4 名チームは次鋒・中堅・副将・大将としてオーダー票に選手を記入し提出する。

7 表彰

1) 団体表彰は男女共 1 位から 3 位までを表彰する (3 位決定戦は行わない)。

2) 優秀選手は男女共 10 名以内で選出し、表彰する。

8 諸会議（会場：春日井市総合体育館）

- 1) 審判会議 3月26日（火）13：30～14：30
- 2) 監督会議 3月26日（火）14：30～15：30
- 3) 審判研修会 3月26日（火）14：30～16：00

9 参加申込み（インターネット申込）

- 1) 登録は、「<https://senbatsu.kendotaikai.jp>」の「大会参加申請フォーム」に入力を行う。
プログラム用写真もインターネット登録とする。
- 2) 「大会申込書」を1部プリントアウトし、学校長印を押印の上、実行委員会宛に郵送する。
（送付先） 〒461-8676 愛知県名古屋市中区砂田橋2-1-58 名古屋高等学校内
全国高等学校剣道選抜大会実行委員会 村瀬篤史
TEL：052-721-5271 FAX：052-721-5277 携帯電話：090-9128-6902
- 3) 登録・申込み締切日 令和6年2月16日（金）＜期日厳守＞

10 参加料等

- 1) 参加料 1チーム45,000円
- 2) 納入方法
ア 各出場校で下記に振り込む。
イ 振込先 指定銀行 大垣共立銀行 春日井支店
口座番号 普通 1296487
口座名義 全国高等学校剣道選抜大会 愛知県実行委員会 会長 大嶽 將文
※必ず「学校名」を入力すること。振込手数料は参加校で負担する。
ウ 納入期限 令和6年2月16日（金）＜期日厳守＞

11 宿泊斡旋

宿泊についての一切の業務は「JTB ビジネストラנסフォーム中部 MICE センター」が行う。詳細は「宿泊案内」による。

（申込先）「JTB ビジネストラנסフォーム中部 MICE センター」剣道選抜大会
TEL：052-446-5099 FAX：052-446-7358

（受付期間）令和6年2月29日（木）まで

12 審判員

- 1) 審判員の構成は、審判長1名・副審判長1名・審判主任6名・副審判主任6名・審判員54名とする。
- 2) 審判員の服装は、（公財）全日本剣道連盟「剣道試合・審判規則 同細則」による。

13 連絡・注意事項

- 1) 引率責任者は、校長の認める当該校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」（学校教育法施行規則第78条の2に示された者）も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、都道府県高体連会長に事前に届け出る。
- 2) 監督は、校長が認める指導者とし、それが外部指導者（部活動指導員含む）の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。ただし、監督が出場校の教諭である場合は、原則として、引率責任者を兼ねる。
- 3) 選手の服装は、紺（黒）または白の剣道着・袴とする。なお、刺繍等により華美にならないこと。

- 4) 監督の服装は、スーツ（ジャケット）、ネクタイ、または剣道着・袴（色は紺、黒、白のいずれか）とする。
- 5) 試合場に入ることができるのは、監督・選手・補欠のみとし、他の者の入場は厳禁する。
- 6) 競技中の疾病、負傷などの応急処置は主催者側で行うが、主催者はその後の責任を負わない。
- 7) その他、大会参加者の心得、大会運営に関することは（公財）全国高等学校体育連盟剣道専門部申し合わせ事項による。
- 8) その他
 - ア 応援は拍手のみとし、指示や声援は厳禁とする。試合中や試合後に審判員に対する言動（暴言等）は厳に慎む。
 - イ 大会会場への入場について、選手（7名まで）、監督（1名）、引率責任者（1名）は各 ID 証提示で入場可能。それ以外は入場券が必要（制限区域内のみ、小学生以下無料）。事前に大会 HP から購入もしくは、全国の指定コンビニで購入する。当日券は春日井市総合体育館の当日券売り場にて販売する。
 - ウ 今年度は春日井駅～総合体育館（26日のみ春日井駅～落合公園体育館～総合体育館）間の無料シャトルバスを運行します。詳細は後に発行します、「出場校連絡」にて連絡いたします。
 - エ ごみは各自で必ず持ち帰ること。